

平成 30 年度
ときめき・サポート制度 ―あなたの夢を応援します―
募 集 要 項

1. 概 要

ときめき・サポート制度（ときサポ）とは、中学・高校生活で「こんなことをやってみたい」「新しいことに挑戦してみたい」という生徒の思いが実現できる制度です。

学園は、生徒が、知的好奇心を充足させる研究活動や、社会貢献活動を果たそうとする活動を支援します。生徒が自主的に企画を立て応募し、審査の結果、採択されれば、活動費用として1件につき上限 20 万円を支援します。

2. 目的・成果

- (1) 内に秘めている情熱や夢・希望を奮い立たせ、勇気を持って一步を踏み出し、新しいこと、大きなことにチャレンジしてみることから、夢・希望を叶えます。
- (2) 活動をとおして自主性、協調性、問題解決力を身につけることができます。
- (3) 完了時には達成感を得、学校生活での満足度アップにつながります。

3. 応募資格

本学園に在籍する中等教育学校、中学校、高等学校の生徒

4. 応募方法

応募者は、チャレンジしてみたいことについて、「ときめき・サポート制度活動計画書」、「ときめき・サポート活動予算書」を事務局へ提出してください。（様式は鈴鹿高等学校ホームページおよび鈴鹿中等教育学校の「ときめき・サポート制度」からダウンロードできます。）

5. 申込期限

申し込み期限は、平成 30 年 5 月 31 日（木）まで

6. 審査

選考委員会で審査のうえ、企画の採否は、平成 30 年 6 月 29 日（金）までに代表者に連絡します。

なお、採用された生徒および活動内容は発表します。

7. 対象となる活動

テーマは、自由です。ただし、成果等を公表できる次のような活動とします。

- (1) 学校内外を通じた多様な知的好奇心、探究心を充足させる活動（クラブ等活動や個人の直接受験に関するものを除く。）
- (2) 福祉活動、環境問題への取り組み等、社会的貢献を果たそうとする活動

8. 助成金額 1 件 20 万円上限

9. 実施期間

単年度（発表後から平成 31 年 3 月 31 日（日）まで）の実施とします。

10. 報告会

生徒は、活動結果を 2 月中旬（予定）に発表します。

11. 報告書

生徒は、活動完了後、指定の期日（3 月中旬予定）までに「実施報告書」「会計報告書」を提出します。

（ 問合せ先：事務局井爪
電 話 059-378-0307 ）

(様式1)

平成 年 月 日

学校法人鈴鹿享栄学園
理事長 真弓 清司 様

学校名 _____

学年・組 _____

代表者名前 _____ 印

ときめき・サポート制度申請書

ときめき・サポート制度について、下記の申請書類を添えて申し出ます。

記

1 事業内容 ときめき・サポート制度

2 添付資料

- (1) ときめき・サポート制度 事業申請書 (様式2)
- (2) ときめき・サポート制度 事業計画書 (様式3)
- (3) ときめき・サポート制度 事業予算書 (様式4)

以 上

(様式2)

平成30年度ときめき・サポート制度活動申請書

提出日 平成 年 月 日

企画タイトル		
応募者	<input type="checkbox"/> 団体（団体名 _____） <input type="checkbox"/> 個人	
応募者（代表者）名	学年・組	
	名前	フリガナ
	指導教員	
参加者一覧表		
学校名	学年・組・席	名前（フリガナ）

※ この用紙に記入された情報は、ときめき・サポート制度の業務のために利用し、その他の目的には利用しません。

(様式3)

平成30年度ときめき・サポート制度活動計画書

受付No.	
企画タイトル	
活動動機	

活動概要、具体的な実施方法およびスケジュール

期待される効果

(様式5)

平成 年ときめき・サポート制度実績報告書

受付No.	
企画タイトル	

(様式6)

平成 年 月 日

学校法人鈴鹿享栄学園
理事長 真弓 清司 様

学校名 _____

学年・組 _____

代表者名前 _____ (印)

平成 年度ときめき・サポート制度会計報告書

大学受付 No.		(単位：円)		
収入		支出		助成対象費用
品名	金額	品名	金額	
合計		合計		

